



## ■ 大学の特徴

本校は、2015年4月の設立以来、日本政府とベトナムにおける日本政府関係機関（総領事館、JETRO、ホーチミン日本商工会、JCCHなど）の強力なサポートをいただいております。2016年3月には、当時の林幹雄経済産業大臣の視察を受けるとともに、経済産業省の支援のアセアン20大学プロジェクト（AMEICC）における高度教育機関として公式に選出された。

本校は、金沢工業大学（KIT）の「プロジェクトデザイン」教育モデルを継承し、3つのコアミッションの達成を目指している。第1は高等教育のパイオニアとなること、第2は真にアクティブな学習環境を作ること、そして、**第3には日本の企業に質の高い人材を提供すること**である。本校では、学生同士の活発な交流と、学生やスタッフ間のコミュニケーション強化を図り、日本の組織や協力企業で学生が成長できるための最適な場所を提供しています。学習者中心の教育アプローチにおいては、多様な教育法を取り入れることを重視している。私たちは同時に、学生が身につけた応用力、実践力の活用を可能にし、日本の労働市場における潜在的かつ貴重な候補者を提供するため、産業界や政府のパートナーとも緊密に協力している。

本校は卒業生の100%がベトナムと日本の日本企業で雇用されることを目指し、質の高い人材を提供できる最良で信頼しうる教育機関になれるよう努力している。また、学生自身に挑戦と希望を与え、各学生の目標を達成するための最善の知識や技術を準備している。

## ■ インターンシップの対象となる学部

情報技術、自動車工学、自動制御工学、マルチメディア、経営学、マーケティング、財務・銀行経営学、ホテル・マネジメント、旅行・観光学、レストラン・飲食店管理

## ■ インターンシップで希望する業種等

宿泊業、飲食業、自動車整備業、製造業など

## ■ 日本へのインターンシップの実績

2024年度120人（宿泊業、自動車整備業、自動車部品製造業など）

## ■ インターンシップで付与される大学の単位

企業インターンシップ

## ■ 日本以外のインターンシップの実施国、実施後の進路例

- 中国、韓国、シンガポール
- 日本の旅館へ就職、ベトナムの日系企業就職

